

教員紹介(教育業績書)

氏名	ひらがな	職位	所属(学科等)
青木 萌	あおき もえ	助教	国際コミュニケーション学科
教育理念(学生へのメッセージ)			
<p>長崎短期大学の中国語教育の強みは、「徹底した資格試験の対策」と「安全な留学制度」です。</p> <p>就職活動で役立つ中国語の資格試験(HSK)は、一年間で4級、二年間で5級あるいは最高級の6級を目指します。留学は、世界遺産が複数あり、自然が豊かな観光地として知られる黄山学院への留学を主に提供し、3ヵ月留学、1年留学、4年制大学への編入が選べます。安くて安全に留学できるのが魅力です。</p> <p>二年間で中国語という一生の宝物が手に入るよう、全力でサポートします！</p>			
教育の責務			
中国語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ		中国語演習Ⅰ、Ⅱ	中国語ライティング&文法Ⅰ、Ⅱ
中国語会話		中国語検定Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	
中国留学の指導		HSK対策	
2年生のクラスアドバイザーとして、修学・就職・留学等の支援を行っています。			
教育方法			
中国語の資格試験であるHSK対策の指導には自信があります。①1対1の発音練習、②質と量のバランス、③様々な方法で楽しく反復練習、この三つを大切にしています。			
他者評価			
学生の実績			
HSKの受験結果(2018年度4月-2019年度9月現在)			
6級 [1名合格]		5級 [1名合格]	4級 [11名合格]
3級 [22名合格]		2級 [4名合格]	1級 [6名合格]
今後の目標(短期・長期)			
<p>教育では、中国語履修者の全員が2年間で必ずHSK4級以上に合格することを目標にして頑張っています。</p> <p>研究においては、現在、主に、形式意味論の概念を運用しながら、朱德熙が著した《语法讲义》における文法現象について詳しく解析しています。そして、それらの成果を教育でもいかせるよう努力しています。</p>			
専門分野(学問分野/専攻)			
現代中国語文法		形式意味論	
研究テーマ(研究領域)			
現代中国語の時間体系		“(是)……的”構文	朱德熙研究
所属学会			
日本中国語学会	九州中国学会	中国近世語学会	
学歴・学位・免許資格			
平成22年3月	神奈川大学 外国語学部 中国語学科	卒業(学士(文学))	
平成24年3月	神奈川大学大学院 外国語学研究科	中国言語文化専攻(修士課程) 修了 修士(文学)	
平成27年3月	神奈川大学大学院 外国語学研究科	中国言語文化専攻(博士課程) 修了 博士(文学)	
職歴			
平成27年4月	神奈川大学 外国語学部	非常勤講師(平成29年度まで)	
平成28年4月	大月市立 大月短期大学 経済科	非常勤講師(中国語Ⅰ、中国語Ⅱ)(平成29年度まで)	

教育研究業績	著書、学術論文等の名称	発行所、発表雑誌等又は発表学会等
[学術論文]		
1.	令和元年 10 月(予定)「朱德熙(1982)の主語と目的語の関係について」	『長崎短期大学研究紀要(第 30 号)』
2.	平成 30 年 3 月「現代中国語における“在那儿+VP”について」	『神奈川大学言語研究』,第 40 号
3.	平成 29 年 9 月「“(是)……的”構文の幾つかの問題点について」	『人文研究』,第 192 集(神奈川大学)
4.	平成 29 年 3 月「龚千炎(1995)における中国語の時制構造の意味分析」	『人文学研究所報』,No.57(神奈川大学)
5.	平成 29 年 3 月「朱德熙(1982)における接尾辞“着”の意味分析」	『大月短大論集』,第 48 号
6.	平成 29 年 2 月「朱德熙(1982)における「話題」について」	『言語と文化論集』,第 23 号(神奈川大学)
7.	平成 28 年 9 月「朱德熙(1982)の動目構造の意味分析」	『人文学研究所報』,No.56(神奈川大学)
8.	平成 28 年 3 月「書記言語における副詞“在”の意味分析」	『人文学研究所報』,No.55(神奈川大学)
9.	平成 28 年 3 月「朱德熙(1982)の粘着型動目構造と統語型動目構造について」	『人文研究』,第 188 集(神奈川大学)
10.	平成 28 年 3 月「疑問詞連鎖構文の意味と論理—その(二)」	『神奈川大学言語研究』,第 38 号
11.	平成 28 年 2 月「朱德熙(1978)の S4“的”構文における「断定基準成分」	『言語と文化論集』,第 22 号(神奈川大学)
12.	平成 27 年 12 月「朱德熙(1978)の S4“的”構文について」	『人文研究』,第 187 集(神奈川大学)
13.	平成 27 年 9 月「疑問詞連鎖構文の意味と論理」	『人文研究』,第 186 集(神奈川大学)
14.	平成 27 年 9 月「副詞“在”が表す[進行]について」	『人文学研究所報』,No.54 (神奈川大学)
15.	平成 27 年 9 月「現代中国語における副詞“在”の意味と論理」	『言語と文化論集』(特別号)(神奈川大学)
16.	平成 27 年 3 月「現代中国語における“離合詞 A+代名詞/名詞+離合詞 B”構造の意味と論理」	『人文研究』,第 185 集(神奈川大学)
17.	平成 27 年 2 月「現代中国語の副詞“都”の意味と論理」	『言語と文化論集』,第 21 号(神奈川大学)
18.	平成 26 年 12 月「副詞“在”と前置詞“在”の統一的理解」	『人文研究』,第 184 集(神奈川大学)
19.	平成 26 年 9 月「現代中国語における副詞“在”の意味と論理」	博士論文(神奈川大学大学院)
20.	平成 26 年 9 月「現代中国語における時相構造の「量化」現象」	『人文研究』,第 183 集(神奈川大学)
21.	平成 26 年 3 月「時態副詞“在”が表す二つの進行の論理意味分析」	『人文研究』,第 182 集(神奈川大学)
22.	平成 26 年 3 月「時態成分“在”と“正”の意味と論理」	『神奈川大学言語研究』,第 36 号
23.	平成 26 年 2 月「副詞“在”の意味解釈と問題点」	『言語と文化論集』,第 20 号(神奈川大学)
24.	平成 25 年 12 月「時態成分“在”の生成過程」	『人文研究』,第 181 集(神奈川大学)
25.	平成 25 年 12 月「副詞“在”が表す二つの進行性」	『連語論研究<II>』,第 34 号
26.	平成 25 年 9 月「時態成分“在”の時制構造における意味と論理」	『人文研究』,第 180 集(神奈川大学)
27.	平成 25 年 3 月「現代中国語の統語成分“在”の用法と意味」	『神奈川大学言語研究』,第 35 号
28.	平成 23 年 11 月「現代中国語の時態副詞“正”の意味と論理構造」	修士論文(神奈川大学大学院)
[翻訳書]		
1.	平成 29 年 12 月『宣教師漢文小説の研究』	東方書店
2.	平成 23 年 1 月『素食美人—身体も心も綺麗になる!—』	中央アート出版社
[研究ノート]		
1.	平成 29 年 3 月「朱德熙(1982)の疑問代詞の非疑問用法について」	『神奈川大学言語研究』,第 39 号
[報告書]		
1.	令和元年 10 月(予定)「国際コミュニケーション学科・中国語教育への新たなチャレンジ—より効果的な中国語教育の取組みと新たな中国留学システムの確立—」	『長崎短期大学研究紀要(第 30 号)』

社会における活動等（学会・研究会等の委員・役員／講演会／社会貢献／表彰／他）

- 令和元年 11 月 日本中国語学会第 69 回全国大会(お茶の水女子大学)にてポスターセッション発表（[経験]の意を表す“过”が V+O の後に生起する例について）
- 平成 29 年 11 月 日本中国語学会第 67 回全国大会(中央大学)にて口頭発表（“房子房子卖了, 车车没了”について）
- 平成 28 年 11 月 日本中国語学会第 66 回全国大会(立命館大学)にて口頭発表（“(是)……的”構文における述語動詞の目的語について）
- 平成 27 年 11 月 日本中国語学会第 65 回全国大会(東京大学)にて口頭発表（“(是)……的”構文の焦点対象について）
- 平成 26 年 2 月 国際連語論学会第二回大会(大東文化大学)にて口頭発表（現代中国語における時相の「量化」現象）
- 平成 26 年 11 月 日本中国語学会関東支部例会(慶応大学)にて口頭発表（現代中国語における副詞“都”の意味と論理）
- 平成 25 年 2 月 国際連語論学会第一回大会(大東文化大学)にて口頭発表（時態副詞“在”が表す二つの進行性）
- 平成 24 年 12 月 日本中国語学会関東支部例会(拓殖大学)にて口頭発表（現代中国語の時態成分“在”の論理的意味分析）
- 平成 21 年 12 月 HSK(漢語水平考試)高等 10 級 取得